高雄だより 臨時特別号

令和８年３月
京都市立高雄小学校
校長　平野　智洋

少しずつ暖かくなり春らしさが感じられる頃となりました。日頃、本校の学校教育にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。12月に実施いたしました「令和7年度後期学校評価」の結果をご報告いたします。

本校の教育目標「仲間とともに高め合い　未来に向かって　たくましく生きる子の育成」に向けて成果と課題を検討し、教育活動の改善等へつなげてまいります。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＊今回の学校評価アンケートには約68%の保護者の皆様からご回答をいただきました。

＜確かな学力＞

児童・保護者集計	前期・後期							
	よく出来ている そう思う		大体できている 少しそう思う		あまり出来ていない あまりそう思わない		出来ていない そう思わない	
わたしは、学校の授業がわかっています	47	52	48	48	5	0	0	0
わたしは、先生や友だちに、自分の考えを伝えています。	33	40	62	58	3	2	2	0
わたしは、自主学習や明日のじゅんびを自分からしています。	36	49	53	40	3	11	7	0
わたしは、学校や家で読書をしています。	38	26	24	25	31	34	7	15
わたしは、友だちと話し合って、考えを深めることが好きです。	40	48	47	37	12	14	2	2
わが子は、学校での学習内容がわかっている。	17	22	77	70	6	9	0	0
わが子は、自分の考えを伝えることができる。	13	13	73	76	13	11	0	0
わが子は、家庭学習や明日の準備等を自主的にしている。	25	28	58	57	17	13	0	2
わが子は、家庭で読書をしている。	25	17	19	24	38	37	17	22
家庭では、子どもの教育について、学校に協力している。	19	13	77	76	4	11	0	0

授業内容が分かっているのかを問う質問には、100%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。友達に自分の考えを伝えているかを問う質問にも、98%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答し前期からの改善が見られました。

家庭学習や授業準備が出来ているかを問う質問には前期は、児童の約7%、「出来ていない」と答えていましたが後期は0%となり、代わりに「あまり出来ていない」と答えた児童は　3%から　11%と増加しています。保護者の回答では　、数値にさほどの改善は見られませんが児童の中では、「家庭学習の習慣がついた」「授業の準備ができるようになった」とまでは言えないけれど「しなくてはいけない」と改善の意思が出てきているように思います。自主学習については、「授業で習った〇〇が面白そうだったから自主学習でもっと調べてみた。」と主体的に楽しんで学ぶ姿も見られました。本来、自主学習は、自らの学びをデザインするために主体的に進めるものです。このような学びの姿を紹介し、他の児童にも広げていけるように取り組んでいきます

学校や家庭での読書習慣を問う質問について、前期は、児童が38%以上、保護者については　55%が「出来ていない」「あまり出来ていない」と答え、後期では、児童は　49%、保護者は　59%と増加する残念な結果になりました。10月には読書週間を設けて読書朝会や図書委員会の催しなどを実施しました。また、図書ボランティアさんが朝の会の時間に読み聞かせをしてくださったり、図書館司書が授業の関連図書を教室に配架したりするなど、本を身近にする活動を進めていますが改善には時間がかかりそうです。

読書の習慣がつかない理由として、子どもたちにとって、読書の有用性、楽しさなどが伝わりきっていないのではないかと考えられます。そのため、本に手が伸ばせず読書する時間が子どもたちの生活の中にとれていないのではないでしょうか。学校では、引き続き読書の楽しさや有用性を子どもたちに感じさせるために各取組を続けていきます。

読書の習慣をつけ、本に親しめるようになるには、学校の時間だけでは十分ではありません。お忙しいこととは存じますが、ぜひ、ご家庭でもお子さんと一緒に読書をしたり、本を話題に出したりするなどして、子どもが本に親しみを持てるようにご協力をお願いします。

＜豊かな心＞

児童・保護者集計	前期・後期							
	よく出来ている そう思う		大体できている 少しそう思う		あまり出来ていない あまりそう思わない		出来ていない そう思わない	
わたしは学校で楽しくすごしています。	71	72	24	28	5	0	0	0
わたしは、友だちが困っていたら、やさしく声をかけています。	47	52	50	42	2	5	2	2
わたしは、自分にはよいところがあると思います。	38	44	45	40	14	8	3	8
わたしは、あいさつを　しています。	66	68	33	29	2	3	0	0
わたしは、場に応じた言葉づかいに気を付けています。	36	38	57	45	7	15	0	2
わたしは、学校生活のきまりを守っています。	33	40	59	46	7	9	2	5
わが子は、楽しく学校に通っている。	60	57	40	43	0	0	0	0
わが子は、優しい言葉がけや思いありのある態度がとれている。	31	20	58	72	12	9	0	0
家庭では、できるだけわが子を認め、ほめるようにしている。	21	17	63	70	15	13	0	0
家庭で、わが子が挨拶できるように働きかけている。	33	20	65	80	2	0	0	0
家庭では、わが子の言葉遣いに気をつけている。		15		74		11		0
家庭では、わが子に社会のマナーや学校のきまりを守るように声かけしている。	40	22	58	78	2	0	0	0

学校で楽しく過ごせているかを問う質問には児童、保護者共に100%が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。前期からの改善も見られこの回答は大変うれしい結果です。

自分にはよいところがあるかを問う質問には「よく出来ている」「出来ている」と回答した児童が前期 83%、後期 84%になりました。この結果は、「家庭では、できるだけわが子をほめるようにしている」の回答で「よく出来ている」「出来ている」と回答した方が前期　84%、後期　87%とあるように保護者の皆さんが子どもたちに前向きな声かけをしていただいたことが関係しているように思います。子どもたちの自己肯定感は、「勉強ができるから」、「運動ができるから」高いとは限りません。自ら積み重ねる「できた」という達成感や自分の身の回りの人からかけられる「すごいね」「頑張ったね」「〇〇がいいね」などの声かけが「自分にはよいところがある」という自信につながっています。学校では、全ての児童が自分の良さを見つけられるように、達成感の得られる行事や取組を計画していきたい

と思います。また、子どもたちの頑張りや成長を見逃さず声をかけ、お互いの良さを認め合えるクラスづくりにも引き続き取り組んでいきます。

一方で少し気になる結果として、場に応じた言葉遣いができているかの質問に「出来ていない」「あまり出来ていない」と回答した児童が前期は 7%でしたが、後期は 17%に増加しました。また、学校生活で決まりを守っているかを問う質問には「出来ていない」「あまり出来ていない」と回答した児童が前期は9%でしたが、後期は14%に増加しました。

これらの子どもたちの生活態度に少し課題が出てきた実例として、12月にトイレのスリッパが乱れがちになりました。そこで、スリッパを揃えることを訴えたポスターを作ったり、学級会で話し合ったりするなどの取組をしました。そうやって子どもたちの意識を刺激するとスリッパの乱れはすぐに改善されました。

何気なく、深く考えずに行動したことで学校の決まりを破ってしまったことだけでなく、友達との関わりでも、同じように深く考えず行動した結果、友達を傷つけてしまったこともありました。

学校では、「自律した子～自らを律する力～」を育てていきたいと考えています。「心のブレーキをかける」これをしたらどうなるかということをしっかりと考えられるように指導を続けていきます。何か問題の起こった時には立ち止まり、なぜそうなったのかどうすれば良かったのかを考える。子どもの育ちはこの繰り返しです。子どもたちの日常に丁寧に寄り添い自律した子を育てていきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

＜健やかな体＞

児童・保護者集計	前期・後期							
	よく出来ている		大体できている		あまり出来ていない		出来ていない	
わたしは早ね早起きをして、朝ごはんを食べています。	59	54	21	32	9	14	0	0
わたしは、外で遊んだり、体を動かしたりしています。	57	58	17	35	10	6	0	0
わたしは、登下校や外へ遊びにいくときなどは、安全に気を付けています。	74	68	17	28	2	5	2	0
わが子が早寝早起きをして、朝ごはんを食べるように働きかけている。	50	43	46	50	4	4	0	2
わが子は、外で友達と遊んだり、体を動かしたりしている。	40	22	37	48	21	28	2	2
わが子に、登下校や外へ遊びに行くときなどは安全に気を付けるように声かけしている。	69	52	31	48	0	0	0	0

早寝早起き朝ごはんが出来ているか。を問う質問については、「あまり出来ていない」と回答した児童が 5%増えました。引き続き、ご家庭と協力をして望ましい生活習慣について指導を進めてまいります。

外で体を動かしているかを問う質問では93%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。12月のアンケートということで気温が下がっても子どもたちの元気な様子がうかがえます。本校では水曜日のロング昼休みには、6年生がリーダーとなって縦割り遊びをしています。そのことも子どもたちが外遊びを楽しむきっかけになっているようです。学校だよりでもお知らせしましたように今年は、縦割り遊びの中で取り組んだボール送りリレーが全市で 1・2・3 位を独占する成績を収めました。これからもみんなで体を動かす楽しさを感じられる取り組みをしてまいります。

校外の安全について気をつけているかを問う質問にも前期に続き95%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。保護者の回答でも子どもたちの安全に気をつけていただいていることがよくわかります。PTA や地域委員さんを中心に地域の方にも子どもたちの安全を見守っていただいています。ありがとうございます。そして、後期には 162 号線沿いの電柱幕を新しいものに張り替えました。これからも引き続き学校生活や登下校の安全を守れるよう指導してまいります。

＜地域とのつながり＞

児童・保護者集計	前期・後期							
	よく出来ている		大体できている		あまり出来ていない		出来ていない	
わたしは、高雄の地域が好きです。	74	62	19	34	7	4	0	0
地域行事には、できるだけ参加しようと思っている。	62	37	37	61	2	2	0	0

高雄の地域が好きであるかを問う質問には前期は 93%後期は 96%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えました。前期にもお伝えしたように高雄小学校のわくわくタイム（総合的な学習の時間）では地域学習を柱とし、地域を愛し、地域を誇りに思い地域を支える子を育てることを目標として学習を進めています。後期は、その学習が進む中で地域の良さを再確認しているようです。3 年生は、花園小学校の交流の中で高雄の良さを発表すると「日本で初めての茶園があるなんてすごいね」「高雄に行ってみたくなった」などの感想が返ってきてとてもうれしそうでした。5 年生は、神護寺で日本中、世界中から訪れた観光客にアンケートをとる中で「紅葉や自然が美しいですね」「Beautiful!」「How nice!」などの声が返ってきて改めて地域の素晴らしさを感じたようです。そして今年度は奈良県立鼓阪北小学校の 5 年生とお互いの地域が誇る文化遺産等の素晴らしさを交流しています。お互いに 1000 年を超えて守り抜いてきたものをこれからも引き継いでいくために自分たちに何ができるのか一緒に考える姿が見られました。

2 月のESDの学習発表会では、そんな子どもたちの高雄愛にあふれた発表が見られました。多くの保護者の皆様にも鑑賞いただき本当にありがとうございました。高雄小学校ではこれからも地域を愛し、地域を誇りに思い地域を支える子を育ててまいります。

【学校協議会の皆様よりいただいたご意見（抜粋）】

・学校や家庭で読書をしない傾向があるので、家庭において親子で30分間の読書タイムを設けるなどしてはどうか。
・テレビや携帯電話、ゲームの時間も家庭でルールを作りメリハリのある生活習慣を身に付けてはどうか。
・全体的に良い評価が見られている。ブラッシュアップできるように評価項目の見直しも必要でしょう。ほめて育てるのは大切だがストレス耐性が身につく視点も必要ではないか。
・今の学校は、自分の意見を発信する場面が多くなったが、まず相手の話を聞いて考えの幅を広げる作業も必要だと感じた、聞く姿勢ができる子、散漫になってしまう子、その後の行動意識に大きく違いが出てくるので「聞く力」をぜひつけてほしい。
・地域のお祭りや学校でのお祭りなどが少ないので地域とのつながりが少ない気がする。もう少し他校でやっているようなイベントがあってもいい。
・地域の歴史をよく学んで誇りを持つ子どもたちがたくさん育っていることが素晴らしい。歴史や過去だけでなく、地域の未来がどうあるべきか子どもたちと地域の方々が一体となって考えていけるとよい。